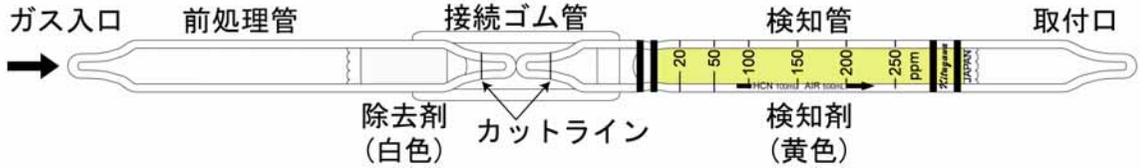


112ST**シアン化水素****仕様**

測定範囲 20～2,500ppm
 試料採取量 **試料採取量 100mL、空気採取量 500mL**
 と測定範囲 (印刷目盛：20～250ppm)

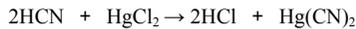
試料採取量 10mL、空気採取量 490mL
 (読取値×10：200～2,500ppm)

測定時間 1分間/100mL
 (10mL採取は10秒間、490mL採取は5分間)

検知限度 2ppm(試料採取量100mL、空気採取量500mL時)

色の変化 黄色 赤色

反応原理 塩化第二水銀と反応して塩化水素を生成し、指示薬が変色する



有効期限 1年(冷蔵庫保存 0～10℃)

使用温度範囲 0～40℃(温度の影響なし)

湿度の影響 なし

校正方法 吸光光度法(ピリジン-ピラゾロン法)

他のガスの影響

| ガス名 | 濃度 | 影響 |
|-------|-----------|----------------|
| アンモニア | 12,000ppm | 根本が退色し、指示が低くなる |
| 硫化水素 | 4,000ppm | 指示が高くなる |
| 水素 | 60% | 影響なし |
| メタン | 40% | 影響なし |
| 一酸化炭素 | 10% | 影響なし |
| 二酸化炭素 | 3% | 影響なし |

表記の妨害ガス濃度は200～2,500ppm測定時(試料採取量10mL)のもので、20～250ppm測定時(試料採取量100mL)には、表記の1/10倍以上の濃度で影響を受けます。

この検知管は、コークスガス中のシアン化水素濃度の測定にご使用いただけます。

本検知管は、試料を100mL(10mL)採取した後、シアン化水素が含まれていない空気を500mL(490mL)採取することで測定します。

本検知管で、10mL採取での測定を行うには、北川式真空法ガス採取器 AP-20Nが必要です。

(AP-20では、10mL採取は出来ません。)

接続チューブ内の検知管・前処理管の片端には、カットラインが入っております。接続ゴム管から取り出さずに折って下さい。また、折れくずを取り除く必要はありません。